

**障害者雇用に取り組まれている会員企業にインタビュー 〈株式会社ツルタ製作所様〉**

**【株式会社ツルタ製作所 障害者雇用データ】**  
 知的障害者雇用11名、精神障害者雇用1名、  
 身体障害者雇用1名  
 (全従業員数262名) 障害者雇用率 7.79%

お話を伺ったのは左から 総務部部長 酒井様 総務部主事 浅井様、  
 生産三課班長 喜屋武様 製造部部长 小野田様



**Q.障害者雇用に取り組まれたきっかけは何でしょうか？**

A.ご縁があって安城特別支援学校の職場体験を受け入れるようになり、2007年に初めて障害者の方を採用しました。それから継続的に採用を続けて現在に至ります。ハローワークを通じて中途採用もしています。法定雇用率を意識したことはなく、最初のご縁が現在まで繋がっている結果かと思えます。

**Q.障害者雇用をする上で意識していることはありますか？**

A.教える側が愛情を持って接するように心がけています。障害はあくまで「特徴がある」ということだけであって、仕事を覚えるのが少しゆっくりだったとしても、教えたことはちゃんと伝わりますし確実に成長してくれます。そのためには、上司や先輩がいかに感情的にならず優しく接することができるか、例えば意味がわからないまま怒られるといったことがないように。そして出来た時にはちゃんと褒めてあげながら、確実に理解するまで教え続けるようにしています。当社では健常者と障害者で仕事内容や給与体系などを明確に分けていませんが、実際の仕事の様子や成果を見ていてもほとんど変わらないので分ける必要がないと思っています。

**Q.苦勞されたことはどういったことでしょうか？**

A.はじめはコミュニケーションの取り方や、何をどこまでやらせていいのかなどを少し迷いました。でもだんだんやれることが増えていき、何がこの子の特性に合うのか得意不得意をこちらが見極めながら仕事を任せていくことでお互い信頼関係が出来たと思います。今では改善提案なども自発的にしてくれます。

**Q.障害者雇用のメリットはどんなところにありますか？**

A.現場が明るくなりますね。素直な子が多く、こちらがいつも元気をもらっています。今では障害者の社員も増えましたが、みんなで仲良く駅まで一緒に歩いて帰る様子は微笑ましい気持ちになります。毎日健康で元気に出勤してくれることが一番の喜びです。そして教える側も成長することが大切ですので、上司や先輩社員がレベルアップできる良い機会になっています。



高難易度の作業も問題なくこなしています

**Q.障害者雇用を検討している事業所へのアドバイスをお願いします。**

A.やはり1回の面接だけではわからない部分も多いので、例えば現場配属予定なら現場での実習に何度か参加してもらった上で判断したほうが良いと思います。

障害はあくまでその子の「個性」ととらえて、時間をかけて接していけば必ず成長してくれます。当社ではみんなイキイキと働いてくれていて、これからも成長が楽しみです。

**刈谷市の企業の障害者雇用の現状は？**

刈谷市では、令和4年6月1日現在の民間企業の障害者実雇用率が2.38%と、過去最高となりました。愛知県内の実雇用率2.25%を上回ってはおりますが、令和6年4月引き上げ予定の法定雇用率2.5%には達していない状況です。また、法定雇用率を満たしている企業の割合は50.3%と約半数に留まっています。企業規模別に見ると従業員300人以上の実雇用率が2.42%、100人から300人未満が2.15%であり、100人未満が1.35%と最も低い水準となっています(注2)。今後さらなる広がりが期待されます。

(注2) 記載の実雇用率については令和4年6月1日現在。

さいごに・・・

障害者雇用を検討するにあたっては、様々な支援機関で無料にて相談することができます。愛知障害者職業センターや障害者就業・生活支援センター等の障害者支援機関は、ハローワークと連携し、チームとして企業を支援しています。また、ハローワーク刈谷ではこうした障害者支援機関と企業を結ぶセミナーとして「人事・労務新任者向け障害者雇用勉強会」等も開催しています。「もっと詳しく話を聞きたい」「支援機関を紹介してほしい」など、障害者雇用についてご不明な点がありましたら、ぜひお気軽に問合せみてください。

**【問合せ先】 ハローワーク刈谷 企業支援部門 雇用指導官 TEL: 0566-21-5003**

本特集記事の構成にはハローワーク刈谷様、(株)ツルタ製作所様にご協力いただきました。